

施主様向け

操作マニュアル・ダイジェスト版

WQH500WK(親機) WQH510WK(親機 ワイヤレス機器接続型)

付属のSDメモリーカードを親機に正しく挿入してください。
取扱説明書の「安全上のご注意」「使用上のご注意」を必ずお読みください。

お使いになる前に

① 時刻設定をしてください

●時刻設定は親機のみを設定です。

☞「取扱説明書」28・29ページ

●ご使用前に必ず日付時刻設定を行ってください。

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●拡張設定画面が表示されます。

3 時刻設定 をタッチする
●時刻設定画面が表示されます。

4 「年」「月」「日」「時」「分」を入力し、「決定」をタッチする
●時刻設定画面で「決定」をタッチする

5 終われば (ガイドボタン)を押す

② 生活モードの操作方法を確認してください

☞「取扱説明書」30~45ページ

●現在の生活モード(おでかけ/おやすみ/在宅)を選ぶだけで、それぞれのモードに適した住まいのサボシステムの状態を一括して設定します。シーンに合わせて生活モードを切り替えてください。

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●生活モード画面が表示されます。

3 生活モード をタッチする
●生活モード画面が表示されます。

4 設定される内容 (☞「取扱説明書」を参照してください。)

生活モード	留守映画 (※74ページ)	センサーカメラ検知 (WQH510WKの場合のみ)	防犯状態
おでかけ	入	入(報知あり)	警戒
おやすみ	切	入(報知なし)	報知
在宅	切	入(報知あり)	非警戒

●設定は変更できます。
☞ WQH500WK : 34ページ、WQH510WK : 43ページ

●生活モードの操作については
●WQH500WK(親機)の場合 ☞ 31~35ページ
●WQH510WK(親機) (ワイヤレス機器接続型)の場合 ☞ 36~45ページ

③ エコ設定をしてください

●住まいのサブ専用計測ボックスが接続されている場合のみ設定します。

☞「取扱説明書」108~115ページ

●省エネモニター画面に表示される基準となる「電気料金単価設定」「電気チェック設定」「省エネ目標設定」を行います。

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●省エネモニター画面が表示されます。●太陽光発電システム対応住宅分電盤を接続している場合は、太陽光発電モニターが表示されます。

3 エコ設定 をタッチする
●エコ設定画面が表示されます。

4 エコ設定の設定項目を選択してタッチする
●それぞれの詳細設定画面が表示されます。

5 電気料金単価設定 電気チェック設定 省エネ目標設定

●それぞれに表示される画面で単価の設定をします。 ●判定値を設定します。 ●それぞれに表示される画面で省エネ目標値の設定をします。

●エコ設定の設定項目 (☞「取扱説明書」を参照してください。)

設定項目	設定内容	ページ
電気料金単価設定	電気使用量確認画面に表示される電気料金を計算する単価を設定します。季節によって電気料金単価が変化する場合があります。ご契約の電力会社にお問い合わせください。	109ページ
電気チェック設定	電気チェックの判定基準となる消費電力を設定します。	112ページ
省エネ目標設定	省エネモニター画面での判断基準となる省エネ目標値を設定します。	113ページ

テレビドアホン機能

① 玄関先と通話するには

●通話副機でも操作の場合は同様です。詳細は「取扱説明書」48・49ページを参照してください。

☞「取扱説明書」48~56ページ

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●お客様が映る(映像が出る) ●このとき自動的にお客様を録画します。(約30秒) ●副機の場合は「録画中」や「録画」は表示されません。

3 (ガイドボタン)を押す
●お客様と話す

4 (ガイドボタン)を押す
●お客様と話す

5 (ガイドボタン)を押す
●「ビッ」音が鳴り、終了します。ガイドラインが点灯している間は、子器に室内からの音が流れますので、必ずガイドラインが点灯したことを確認してください。

② 室内間で通話するには

●通話副機でも操作できます。詳細は「取扱説明書」68ページを参照してください。

☞「取扱説明書」66~73ページ

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●通話したい部屋を選んでタッチする
●別部屋の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

3 (ガイドボタン)を押す
●呼びかける ●相手ガイドボタンや通話ボタンを押して応答しなくても約30秒通話ができます。

4 (ガイドボタン)を押す
●呼びかけられた側で (ガイドボタン)あるいは通話ボタンを押す

5 (ガイドボタン)を押す
●通話が終われば (ガイドボタン)を押す

③ 玄関まわりの映像を見るには

☞「取扱説明書」62~64ページ

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●映像を見たい子器あるいはセンサーカメラを選んでタッチする
●別部屋の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

3 (ガイドボタン)を押す
●映像を見たい子器あるいはセンサーカメラの映像が表示されます。

4 (ガイドボタン)を押す
●映像を見たい子器あるいはセンサーカメラの映像が表示されます。

④ 録画・録音内容を確認するには

●親機のみでの操作です。

☞「取扱説明書」76~85ページ

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●再生する画像の種類を選んでタッチする

3 (ガイドボタン)を押す
●再生する画像の種類を選んでタッチする

4 (ガイドボタン)を押す
●再生したいリスト表示を選んでタッチする

5 (ガイドボタン)を押す
●再生したいリスト表示を選んでタッチする

⑤ 電気錠を施錠するには

●通話副機から施錠することもできます。詳細は「取扱説明書」66ページを参照してください。

☞「取扱説明書」56~58ページ

1 (ガイドボタン)を押す
●メニュー画面が表示されます。

2 (ガイドボタン)を押す
●解錠をタッチする
●解錠が解除され、(開錠)が(閉錠)に変わります。(開錠)をタッチすると電気錠が施錠されます。タッチすることによって解錠・施錠をくり返します。 ●別部屋の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

3 (ガイドボタン)を押す
●解錠をタッチする
●解錠が解除され、(開錠)が(閉錠)に変わります。(開錠)をタッチすると電気錠が施錠されます。タッチすることによって解錠・施錠をくり返します。 ●別部屋の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

4 (ガイドボタン)を押す
●解錠をタッチする
●解錠が解除され、(開錠)が(閉錠)に変わります。(開錠)をタッチすると電気錠が施錠されます。タッチすることによって解錠・施錠をくり返します。 ●別部屋の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

住宅用火災警報器を接続している場合

① 火災警報器の動作試験をするには

「取扱説明書」100ページ

1 (ガイドボタン)を押す

2 をタッチして、 をタッチする

3 はい をタッチする

4 点検が終われば を押す

5 (ガイドボタン)を押す

●台警報器の音を確認する

1分間鳴動するとメニュー画面に変わります

●途中で確認を終了するには、 をタッチしてください。

② 火災警報器の警報を停止するには

●通話副機でも操作できます
詳細は「取扱説明書」90ページを参照してください。 「取扱説明書」90・91ページ

1 警報音鳴動中に をタッチする

2 をタッチする

3 ●火元を確認して適切な処置を行う

●検知元(火元)以外の警報音が止まります。

●警報・副機警報・通話副機警報の音も止まり、再度火災警報器が作動しました 確認してくださいが1回鳴ります。

●: 副機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

ワイヤレスセキュリティセンサーを登録している場合

(WQH510WKの場合のみ)

① 警戒を開始するには

●副機から警戒を開始する場合も操作の流れは同様です。 「取扱説明書」36～38ページ

1 玄関や窓を開け、クレセント錠をロックする

●戸締り確認ランプが点灯していることを確認してください。

2 (ガイドボタン)を押す

3 をタッチする

4 をタッチする

5 5分以内に敷地内から外出する

●「おでかけモード」時、防犯警戒になることを確認してください。

② 警戒を解除するには

「取扱説明書」39・40ページ

1 解除 をタッチする

2 解除 をタッチする

3 解除 をタッチする

4 生活モードを切り替える

●おやすみモード、または在宅モードに切り替えます。

●警戒解除や警報を停止するとき、暗証番号入力画面が出た場合、暗証番号が設定されています。その場合は4ケタの暗証番号を入力してください。

●暗証番号を設定する際は、「取扱説明書」170ページを参照してください。

③ 警報を解除するには

「取扱説明書」153・154ページ

1 解除 をタッチする

2 ●警報元を確認して適切な処置を行う

●警報メッセージが止まり、「警戒を解除しました」が表示され、警戒が解除されます。

●: 副機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

ワイヤレススイッチを接続している場合

(WQH510WKの場合のみ)

① 親機から照明を点灯・消灯するには

●副機から点灯・消灯する場合も操作の流れは同様です。 「取扱説明書」159・160ページ

1 (ガイドボタン)を押す

2 をタッチして、 をタッチする

3 点灯 あるいは 消灯 をタッチする

4 終われば を押す

●照明画面が表示されます。

●設定・登録されているすべてのワイヤレススイッチに連動している照明が一括で点灯あるいは消灯します。

② いるふり照明の点灯時間を設定するには

●「おでかけモード」設定時しか動作しません。
●いるふりタイマーの点灯時刻だけでなく、防犯警戒時やセンサーカメラ動作時に連動して点灯します。 「取扱説明書」171・172ページ

1 (ガイドボタン)を押す

2 をタッチして、 をタッチする

3 機能設定画面で をタッチする

4 あり をタッチし、 をタッチする

5 点灯時間を設定し、 をタッチする

●「おでかけモード」設定時しか動作しません。

●いるふりタイマーの点灯時刻だけでなく、防犯警戒時やセンサーカメラ動作時に連動して点灯します。

省エネモニター(住まいるサポ専用計測ボックスを接続している場合)

① 省エネモニターを確認するには

●副機から確認する場合も操作の流れは同様です。副機から確認できるのは現在の消費電力のみです。詳細は「取扱説明書」103ページを参照してください。 「取扱説明書」102～107ページ

1 (ガイドボタン)を押す

2 エコ をタッチする

3 省エネ状況を確認する 終われば を押す

●一番上のペンギンが「昨日の省エネ目標達成結果をお知らせします。水の量に合わせたペンギンの数で「今日の省エネ目標達成状況」を示します。現在の消費電力を示します。

●省エネ目標値に対する「今日の電気使用量をメーターで示します。省エネモニターの基本となるさまざまな設定をします。今日の電気使用量を詳しく表示します。今日と昨日、および過去の電気使用量、電気料金、CO₂排出量をそれぞれ比較します。

② 今日の電気使用量の詳細を確認するには

「取扱説明書」106ページ

1 (ガイドボタン)を押す

2 エコ をタッチする

3 今日の電気使用量を確認する

4 今日の電気使用量詳細を確認する

5 終われば を押す

③ 昨日や過去の電気使用量と比較するには

「取扱説明書」107ページ

1 (ガイドボタン)を押す

2 エコ をタッチする

3 今日と昨日の電気使用量を比較する

4 今日と昨日の電気使用量を比較する

5 過去の使用量と比較する 終われば を押す

●過去の使用量と比較する場合は をタッチしてください。